



種名：オオタナゴ *Acheilognathus macropterus*

分類：特定外来生物※ 純淡水魚 中国原産

※特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律

## ○大きさ

- ・成魚：8～18cm

## ○生息箇所（すみか）

- ・利根川や霞ヶ浦の全域に生息しています。
- ・水路等の流れの緩いところを好みます。

## ○生態（どんな生活をしているか）

- ・雑食性(ざっしょくせい)で付着藻類(石等に生えるも)や小型の底生動物(アカムシやケンミジンコ等)を食べます。
- ・春から夏(4～8月)に大型のイシガイやヒレイケチョウガイの中に卵をうみつけます。

## ○釣りや漁業

- ・超小型(ちょうこがた)の針と仕掛けを使う繊細(せんさい)な釣りです。微妙なウキの動きであたりをとるのが醍醐味といわれています。
- ・漁業や水産利用(すいさんりよう)はありません。
- ・特定外来生物に指定されているため、捕獲したオオタナゴを生きのまま他の河川や湖、沼に移動することは法律で禁止されています。

## ○地域利用

- ・観賞用(かんしょうよう)に飼育されることがありましたが、特定外来生物のため、河川からのもちだしは禁止されています。
- ・食用としては活用されていません。